

Information

医療・病院管理研究協会研修

◎2022 年度診療報酬改定に備え

(Web 開催)

日時▶2月16日(水)10:00~16:15

テーマ▶地域医療を担う病院経営の持続のために

プログラム▶「2022 年度診療報酬改定の概要」中林梓 (ASK 梓診療報酬研究所)「診療報酬制度と DPC による経営改善—診療報酬改定の予測と対応」世古口務 (松阪市民病院)「診療報酬改定 2022—急性期病棟の視点」中山和則 (筑波メディカルセンター病院)

◎外来医療の行方 (Web 開催)

日時▶2月19日(土)10:00~16:50

テーマ▶医療資源を重点的に活用する外来を地域で基幹的に担う医療機関への期待を中心に

プログラム▶「これからの外来医療：到達点とこれからの方向性」尾形裕也 (九州大学)「4 月から始まる外来機能報告」熊本正人 (厚生労働省)「医療資源を重点的に活用する外来を地域で基幹的に担うこと」中尾浩一 (済生会熊本病院)「地域での全診療所と進める糖尿病医療地域包括連携システムとその効果」赤司朋之 (嶋田病院)／総合討論

【以下共通】

参加費▶会員 1 万円、非会員 1 万 3000 円
*会員対象の無料招待枠あり

参加方法▶下記 Web ページの参加登録フォームより

問い合わせ先▶医療・病院管理研究協会
〒160-0022

東京都新宿区新宿 1-29-8 公衛ビル

☎ 03-3352-2575

<http://byoken.com>

第 51 回日本慢性疼痛学会 (現地+Web 開催)

日程▶2月25日(金)~26日(土)

会場▶佐賀市文化会館 (佐賀県佐賀市)

テーマ▶慢性痛を理解する—身心一如一心

と身体の間わり

プログラム▶基調講演 飯田宏樹 (岐阜大学)／特別講演①「身心一如、東西一如、自他一如の痛み治療」外須美夫 (国際医療福祉大学)／②「新型コロナウイルス感染症とその対策」大曲貴夫 (国立国際医療研究センター)／教育講演①「認知症患者における疼痛マネジメント」丹羽真一 (福島県立医科大学)／②「慢性疼痛に対する漢方治療」平田道彦 (平田ペインクリニック)／③「サイトカインによる疼痛制御」吉田裕樹 (佐賀大学)／④「多面的評価に基づく慢性痛の集学的治療と健康寿命の延伸に向けた運動器の包括的な評価・介入 (ASO コンセプト) について」松平浩 (東京大学医学部附属病院)／シンポジウム①「慢性疼痛患者と向き合うコト—多職種からの提案」松原貴子 (神戸学院大学) ほか／②「慢性疼痛に対するオピオイド鎮痛薬の適正使用について共に学ぶ」上野博司 (京都府立医科大学) ほか／③「慢性疼痛診療のアウトカム」の位置づけ—何をもって治ったとするのか 治る患者と治らない患者」井上真輔 (愛知医科大学) ほか／④「慢性機能性疼痛疾患」坂本英治 (九州大学) ほか／ワークショップ①「慢性痛心理ワークショップ」細井昌子 (九州大学) ほか／②「慢性疼痛に対するインターベンショナル治療」吉村文貴 (岐阜大学) ほか／③「慢性疼痛に対する東洋医学的治療—基礎研究から臨床へ」中西美保 (滋賀医科大学)／市民公開講座「知っておきたい腰痛・腰部脊柱管狭窄症・健康長寿に向けた知識と対策」松平浩 (東京大学医学部附属病院)

問い合わせ先▶運営事務局

〒849-0917 佐賀県佐賀市高木瀬町長瀬 1913-3 ビジュアルシステム内

☎ 0952-37-9770

FAX 0952-37-9771

✉ info@jsscp51.com

<https://jsscp51.com/index.html>

DV 被害者対応スキルアップ 研修会 (現地開催)

日時▶3月6日(日)10:00~16:30

会場▶東京ボランティア・市民活動セン

ター (東京都新宿区)

テーマ▶被害者ファーストの支援を追求する

内容▶DV の本質／被害者の心理機制／被害者が安心感をもてる援助技法／セルフケアの工夫／被害者の隠れたニーズをつかむ／被害者ファーストを妨げる無意識バイアス／リフレミングの応用／デモンストレーション／ロールプレイ実習

講師▶草柳和之 (大東文化大学)

受講費▶予約 7700 円、当日 8800 円

*振り込みを確認後に会場内を送る

*納入された受講費は、主催者の都合による不催行の場合を除き、返却できない

申込方法▶電話連絡をした後、事前に受講費を振り込む

*この研修会の性質上、DV 加害経験のある人は参加できない

振り込み先▶みずほ銀行桜台支店 (普) 1438903、名義：メンタルサービスセンター草柳和之

問い合わせ先▶メンタルサービスセンター
〒176-8799 練馬郵便局留

☎ 03-3993-6147, 070-5016-1871

<http://www.5e.biglobe.ne.jp/~m-s-c/>

第 1 回日本臨床腎臓病看護 研究会学術集会・総会 (現地開催)

日程▶3月12日(土)

会場▶ロイトン札幌 (札幌市中央区)

テーマ▶腎臓病看護技術の可視化を追求する

プログラム▶大会長講演 木村剛 (札幌白石記念病院)／特別講演 橋本聖子 (参議院議員)／教育講演①平山遼一 (高橋内科クリニック)／②小久保謙一 (北里大学)／ランチョンセミナー 吉本隆史 (東京労災病院)、木村剛／スイーツセミナー 江上豊 (舞鶴共済病院)、徳田勝哉 (原三信病院)／ワークショップ「地域における透析看護認定看護師の活動—コロナ禍におけるソーシャルネットワークへの働きかけ」多久和善子 (昭和大学)、能美亜紀子 (虎の門病院分院) ほか／シンポジウム「組織で求められ、評価される認定看護師とは」福

原真理（市民三次中央病院）、不動寺美紀（福岡赤十字病院）ほか／日本フットケア・足病医学会共催ハンズオンセミナー

参加費▶[会員] 一般 5000 円, [非会員] 一般 6000 円, 医師・企業 7000 円, 学生 3000 円, フットケアハンズオン 1000 円, 懇親会 5000 円

参加登録期間▶3 月 9 日(水)正午まで

参加登録方法▶下記 URL の参加登録フォームより

http://sys-m.net/1st_jsenn/form.php

問い合わせ先▶運営事務局

〒060-0041 北海道札幌市中央区大通東 7 丁目 18 番地 2 号 EAST7 ビル 7 階 マ イス内

☎ 011-280-8008

FAX 011-280-4000

<https://1st.jsenn.org/index.html>

公益信託山路ふみ子 専門看護教育研究助成基金 第 32 回 (2022 年度) 研究助成候補者募集

主旨▶看護実践の科学的根拠の確立、看護方法論の開発と評価および看護学の基礎となる研究を助成。今年度も引き続き、COVID-19 に関連する看護研究を期待。なお、軍事に資する研究には助成しない

助成金交付予定額および助成金使用期限▶

①1 件 150 万円以内で、約 20 人に交付予定
*助成金使用期限は、大学院博士後期課程または 5 年一貫博士課程の場合は修了予定日まで、博士課程修了後の研究生の場合は研究終了時まで。ただし、最長 3 年

②助成金の使用内訳には、以下の制限がある

ア. パソコン等のハード購入費は 20 万円以内

イ. 下記の費用は助成対象としない
授業料・学会参加費・論文作成費（英訳を含む）・データ入力およびテープ起こしなどに対する謝金

ウ. 研究推進に直接必要な経費に充当するものとし、間接経費への使用および使用者の変更は認めない

応募資格▶次の全ての条件を満たす者

①日本国籍を有し、厚生労働大臣の免許を受けている看護師

②国内または国外の大学院博士後期課程または 5 年一貫博士課程の正規生、もしくは博士課程修了後の研究生（いわゆるポスドク）として在学中で、看護学の諸分野を研究中の者

③看護学の探求に熱意を持ち、将来看護学の教育、実践または研究に携わる意志を持つ者

④これまで当研究助成基金から助成を受けたことのない者。ただし、博士課程修了後の研究生（いわゆるポスドク）はこの限りではない

*給与収入（フルタイム）がある者、2022 年 4 月時点で大学院博士後期課程 1 年生、5 年一貫博士課程 1, 2 年生は原則として応募資格はない

応募方法▶以下の書類を当公益信託の受託者（下記）に電子メールで提出

①所定の申請書 1 通（志望者が、受託者宛に直接郵送）

ア. 各用紙への記入は PC 等活字入力（手書禁止）

イ. 所定の申請書以外に書かれたものは、審査対象としない。様式を変更したり、所定のページ数を超えて記入した場合、応募は無効。印刷は A 4 用紙 4 ページ

ウ. 書類は返却しない

エ. 申請書は、受託者三井住友信託銀行ホームページの公益信託の募集案内一覧のページからダウンロード

助成金受給者の義務▶

①研究成果の報告書（会計報告書を含む）を助成金使用期限までに当公益信託の受託者に提出

②学位論文完成時、研究生は研究終了時には、論文要旨の写しを当公益信託の受託者に提出

③学位論文およびその他研究論文を公表する場合には、「この研究は、公益信託山路ふみ子専門看護教育研究助成基金より助成を受けた」旨を記載

④当公益信託の事業において研究成果の報告を課することがある

⑤受給後に給与収入が発生した場合は、未使用の助成金を返金

申請締切日▶3 月 18 日(金)(当日必着)

審査方法ならびに通知▶当公益信託の運営委員会で、書類による審査の上、採否を決定し、結果は 5 月上旬頃までに申請者に通知

*受給者は 5 月 27 日(金)13:00 から（予定）贈呈式に出席のこと

助成金交付期日▶採択決定後、受給者の書類が整い次第すみやかに交付

申請書の提出先・照会先▶公益信託山路ふみ子専門看護教育研究助成基金申請口

〒105-8574 東京都港区芝 3-33-1 三井住友信託銀行個人資産受託業務部公益信託グループ

☎ 03-5232-8910（受付：平日 9:00～17:00）

FAX 03-5232-8919

✉ kouekidenshi@smtb.jp

*メールの件名を「山路看護・申請者名」とする

<https://www.smtb.jp/personal/entrustment/public/example/list.html>

公益信託中西睦子看護学 先端的研究基金 2022 年度 研究助成候補者募集

主旨▶保健医療福祉施設および地域等において、看護実践の成果の可視化および理論化を図ろうとする看護職の研究を助成。ただし、博士論文のための研究は対象としない。また、軍事に資する研究は助成しない

助成金交付予定額および助成金使用期限▶

①1 件 200 万円以内で、約 5 人に交付予定
*助成金使用期限は、研究終了時まで。ただし、最長 3 年

②助成金の使用内訳には、以下の制限がある

ア. パソコン等のハード購入費は 20 万円以内

イ. 下記の費用は助成対象としない
授業料・学会参加費・論文作成費（英訳を含む）・データ入力およびテープ起こし等に対する謝金

ウ. 研究推進に直接必要な経費に充当するものとし、間接経費への使用および使用者の変更は認めない

応募資格▶次の全ての条件を満たす者

①日本国籍を有し、厚生労働大臣の免許を受けている看護師

②修士・博士の学位を有する現場の看護職（個人またはグループ）で、実践の成果の可視化、もしくは理論化を図ろうとする研究を行おうとする者

③主たる申請者が科研費の申請資格がない者

④これまで当研究助成基金から助成を受けたことのない者

応募方法▶以下の書類を当公益信託の受託者（下記）に電子メールで提出。郵送の受付も可

①所定の申請書 1 通（志望者が受託者宛に直接郵送）

ア. 各用紙への記入は PC 等活字入力によるもの（手書禁止）

イ. 所定の申請書以外に書かれたものは、審査対象としない。様式を変更したり、所定のページを超えて記入した場合、応募は無効。印刷は A4 用紙 4 ページ

ウ. 輸送の場合、片面印刷（両面印刷は不可）。書類は返却しない

エ. 申請書は、受託者三井住友信託銀行ホームページの公益信託の募集案内一覧のページからダウンロード

助成金受給者の義務▶

①研究成果の報告書（会計報告書を含む）を受給後3年以内に当公益信託の受託者に提出

②研究終了時には、論文要旨の写しを当公益信託の受託者に提出

③研究論文を公表する場合には、「この研究は、公益信託中西睦子看護学先端的研究基金より助成を受けた」旨を記載

④当公益信託の事業において研究成果の報告をすることがある

募集締切日▶3月18日(金)(郵送の場合、当日必着)

審査方法並びに通知▶当公益信託の運営委員会で、書類による審査の上、採否を決定し、結果は5月上旬頃に志望者に通知

*受給者は5月27日(金)13:00 から（予定）贈呈式に出席のこと

助成金交付期日▶採択決定後、受給者の書類が整い次第すみやかに交付

①助成金は、指定の銀行口座等へ振り込む

②所属機関への委任経理とする場合、間接

経費の使用および使用者の変更は認めない

申請書の提出先・照会先▶公益信託中西睦子看護学先端的研究基金申請口

〒105-8574 東京都港区芝3-33-1 三井住友信託銀行個人資産受託業務部公益信託グループ

☎ 03-5232-8910（受付：平日9:00～17:00）

FAX 03-5232-8919

✉ kouekidenshi@smtb.jp

*メールの件名を「中西睦子看護問い合わせ」とする

<https://www.smtb.jp/personal/entrustment/public/example/list.html>

第12回日本腎臓 リハビリテーション学会学術集会 (現地+Web開催)

日程▶3月26日(土)～27日(日)

会場▶岡山コンベンションセンター（岡山市北区）

テーマ▶腎臓リハビリテーションで well being を実現する

問い合わせ先▶運営事務局

〒701-0205 岡山県岡山市南区妹尾2346-1

☎ 086-259-5578

FAX 086-250-7682

✉ 12jsrr@wjcs.jp

<https://www.kwcs.jp/jsrr2022/index.html>

第16回日本慢性看護学会 学術集会(現地+Web開催)

日時▶[会場] 8月20日(土)～21日(日),
[Web] 8月20(土)～9月19日(月)予定

会場▶一橋講堂（東京都千代田区）

テーマ▶生～死によりそう慢性看護—
Toward a meaningful life

プログラム▶会長講演、基調講演、招聘講演、特別企画、教育講演、シンポジウム、イブニングセミナー、一般演題（オンデマンド配信）、交流集会（現地開催・オンライン開催）ほか

参加費▶[前期] 会員 9000 円、非会員 1 万円、学生（大学院生）8000 円（前期後記共通）、学生（一般学生）3000 円（前期後記共通）、[後期] 会員 1 万 1000 円、非会員 1 万 2000 円

参加登録期間▶[前期] 2月1日(火)～7月1日(金), [後期] 7月7日(木)～9月16日(金)正午

問い合わせ先▶

[事務局] 東京医療保健大学医療保健学部看護学科内

✉ 16jscn@thcu.ac.jp

[運営事務局] ユピア内

✉ mansei16@yupia.net

☎ 052-872-8101（平日 10:00～16:00）

FAX 050-3737-7331

<https://mansei16.yupia.net/>

*掲載している情報は1月7日時点のものです。最新の情報は主催元をご確認ください。